車載用スタンドを取り付ける

取り付ける前に

別売のナビゲーションをスタンドに仮止めし、取り付ける位置を確認してください。 貼りなおすと粘着力が弱くなります。

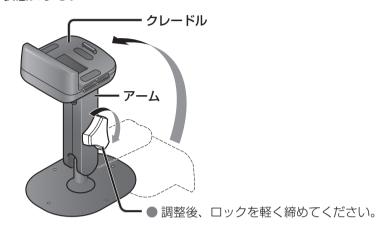
- 付属のクリーナーで、設置面の汚れ (ごみ、油など) をきれいに拭き取り、湿気を乾か してください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。

ロックをゆるめる。

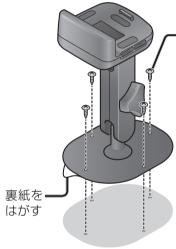


● 角度を変えるときに引っかかりが ある場合は、引っかかりがなくな るまでゆるめてください。

アームとクレードルを、 ◢ 下図の状態にする。



3 ダッシュボードに貼り付けて、 タッピンねじで固定する。



9 タッピンねじ(4カ所)

● 安全のため、付属のねじで固定してください。 (ダッシュボードに穴が開くことをご了承ください。)

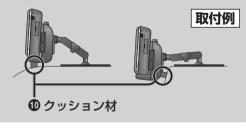
- 設置面(ダッシュボード)の形状に合わせて、 スタンドを強く押し付けてなじませ、確実に密着 させてください。
- 固定力を強くするため、ナビゲーションを取り付 けずに24時間以上放置してください。

ロックをゆるめて、 アームとクレードルを調整する。



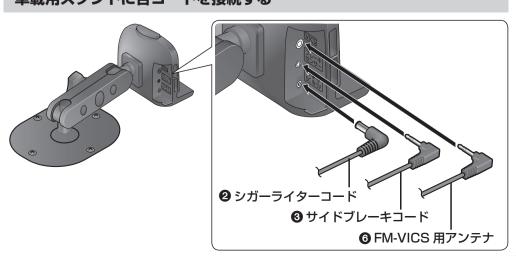
■ダッシュボードに車載用スタンドが 近接するときは

● 振動でノイズが発生する原因になります。 クッション材を貼り付けて、安定させて ください。



- 調整後、ロックをしっかりと締めてください。
- ロックを締めたあと、アームとクレードルにぐらつきがないか確認してください。
- もしぐらつくようなら、ぐらつきがなくなるまで締めてください。
- 締め付けが弱いと、走行中の振動でゆるみ、アームとクレードルの角度が変わるおそれがあります。
- ときどき、ねじやロックがゆるんでいないかを確認してください。

車載用スタンドに各コードを接続する



FM-VICS用アンテナを取り付ける

取り付ける前に

設置面の汚れ(ごみ、油)などをきれいに拭き 取ってください。

お願い

- FM-VICS 用アンテナは、ケーブル全体が アンテナです。受信状態を良くするため、 下記の点に留意してください。
 - ダッシュボード上での引き回しを短く して、できるだけアンテナの先端が高 い位置になるようにしてください。
 - 他のコードとは束ねず、離してください。
 - ◆ クランパーで固定するときに、アンテナ を急な角度に曲げたりしないでください。
 - 長さがあまる場合には、束ねたり、曲が りくねらせた引き回しをせずに、フロント ガラスの上辺に沿わせて横方向へ伸ばし てください。

取り付けかた

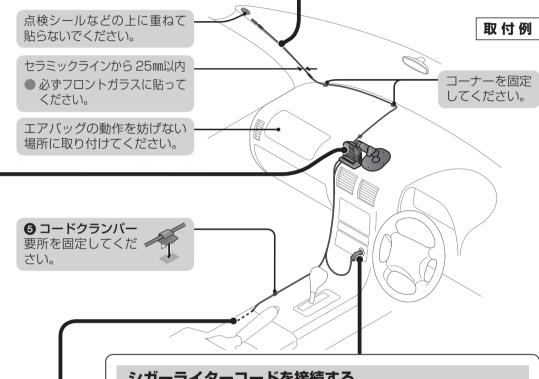
コードレールおよびコードクランパー で要所を固定しながら配線する。

■フロントガラス



■ダッシュボード





シガーライターコードを接続する

電源プラグ (DC12 V ○ アース車専用)・

通電ランプ (赤)-

● エンジンをかける (ACC に入れる) と点灯します。

② シガーライターコード (2 m)

ヒューズ5A

シガーライター

ソケット

お願い

- 24 V 車用 DC・DC コンバーターは使用しないでください。
- 電源プラグは、車のシガーライターソケットの奥までしっかりと差し込 んでください。(接触不良の原因になる場合があります。)
- 一部の車種では、電源プラグを差し込む角度によって、接触不良を起こ したり、通電しなくなる場合があります。そのと きは、シガーライターソケットの端子の位置を確認 し、電源プラグを通電する角度に調整してください。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店に ヒューズの交換を依頼してください。

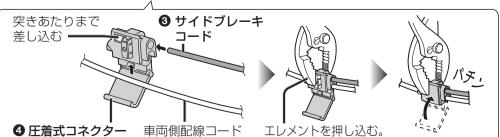


サイドブレーキコードを接続する

ナビゲーションは、安全のため、走行中の操作を制限しています。サイドブレーキコードが 正しく接続されていないと、停車中でも走行中と同様に操作が制限されます。

● サイドブレーキの仕様は車種によって異なります。 詳しくは、お車のカーディーラーへご相談ください。





サイドブレーキの配線ができない場合は

ナビの設定で「走行/停止判定」を「自動」に変更することで、ご使用になれます。設定の変更は、 車載用スタンドに取り付ける前に行ってください。「自動」に設定した場合には、GPS の受信 状況等によっては、走行中の操作やワンセグ視聴が可能になる場合がありますので、必ず安全 な場所に停車させてご使用ください。詳しくは、ナビゲーションの取扱説明書をご覧ください。